

# 藤倉明治さん（写真家）

矢崎泰久の友達紀行⑥



疎開先から帰って、入学した中学校には校舎が無かった。原っぱで授業が行われた時に、二つのクラスが一緒になった。その時から仲良しになり、サッカーをやり、山へ登った。

以来72年の歳月が流れ、共に老いたが、今も彼はカメラのファインダーを覗いていてシャッターを切り、私はペンを手にして原稿用紙に文字を書き続けている。

ひたすら人生はアートだという思いに取り憑かれて、遊んでいるだけだ。それで楽しくてならないのだから、いささかの悔いもない。

展覧会で見る彼の作品は、私にはさっぱりわからない。それでも感動する。私が編集していた月刊誌『話の特集』に彼がカメラマンとして登場する場合は、人物写真ばかりだった。友人だから頼みやすかったし、絶対に断れることがなかったからだ。

先日渋谷のスクランブル交差点で、私を撮影してくれた。  
素晴らしい一時だった。

## 文 矢崎泰久 Yasuhisa Yazaki

1933年東京生まれ  
新聞記者を経て1965年『話の特集』創刊  
現在はフリージャーナリスト作家。  
著書に「ロキかん」(飛鳥新社)『話の特集』と仲間たち(新潮社)  
「あの人がいた」(街から舎)「句々々々」(本阿弥書店)  
「バカまるだし」「ふたりの品格」(共に永六輔と共著・講談社)  
「人生は喜劇だ」(飛鳥新社)他多数。  
テレビ・映画・ステージのプロデューサーとして活躍。

## 写真 小山茜 Akane Koyama

1981年大分県生まれ  
写真家。国内外で幅広く活躍。  
2015年パリ・マドレーヌ寺院「恒久平和展」展示  
2016年「第10回モナコ・日本芸術祭2016」展示  
芸術創造賞受賞  
常識にとられない映像作家。  
多岐にわたる撮影活動を続けている。